



広報 うきしょうぼう

<http://www.ukisyobo.or.jp/>

No.53



1月18日(土)、美里町役場中央庁舎を会場として、「うき防災フェア'14in美里」を開催しました。このフェアは、(一財)日本防火・防災協会、美里町等の共催により、防火・防災について、「見て、聞いて、体験」し、「自分の地域は自分で守る」ことを楽しみながら学んでいただけるよう毎年1月17日の「防災とボランティアの日」にちなんで開催しています。13回目となる今年は、防災消防ヘリコプター合同訓練や、地震体験、救急法、消火訓練、カレーやパンの配給訓練、消防グッズ抽選会、住宅用火災警報器の設置促進キャンペーンなど多彩な催しに加え、今回は老朽消火器無料引取コーナーも設置しました。来年は、宇土市で開催予定です。詳しい内容は当本部ホームページ、またはfacebookをご覧ください。



～災害統計～

平成25年中の災害		
	件数	前年比
火災	64	+26
救急	7,207	+166
救助	121	+18

平成24年中の災害		
	件数	前年比
火災	38	-10
救急	7,041	+142
救助	103	-10

春の火災予防運動が始まります

3月1日(土)
～3月7日(金)



住宅防火 いのちを守る7つのポイント

①逃げ遅れ防止対策

住宅用火災警報器を設置する



②布製品の難燃化対策

寝具や衣類は防災製品を使用する



③初期消火対策

消火器などを設置する



④災害弱者対策

隣近所の協力体制をつくる



⑤寝たばこは絶対にしない。



⑥ストーブは燃えやすいものから 離れた場所で使用する。



⑦ガスコンロなどから離れるときは 必ず火を消す。



消すまでは
心の警報 ON のまま

平成25年度全国統一防火標語

『防火訓』
雨は天から
涙は目から
火事は心から
油断は心の
火事を起す
世間に済まぬ
隣近所に済まぬ
なにお済まぬ
出る前
寝る前
火の始末

危険です!! 古い消火器!!

11月27日(水)、宇土市で長期間自宅に置いてあった消火器を処分しようとしてレバーを握ったところ、腐食劣化していた底部が破裂し、その反動で消火器が顔面を直撃して負傷する事故が発生しました。



宇土市で破裂した消火器(実物)

消火器の廃棄方法のお知らせ

消火器の処分は(社)日本消火器工業会が地域の販売代理店等と協力して行っています。

詳しくはお近くの窓口へお問い合わせください。

※リサイクルシール代及び運送・保管費用が必要です。お近くに窓口が無い場合は郵送でも回収できます。

※事前に電話又はインターネットで申込みが必要です。※全国一律2,310円(運搬費用、リサイクルシール代含む)

申込先 ゆうパック専用コールセンター
TEL 0120-822-306

お問合せ先: 消防本部予防課 0964(22)6222

排出者

特定窓口



小木保育園幼年消防クラブ 和太鼓寄託式を開催!!

10月29日(火)、財団法人自治総合センター1幼年消防用活動資器材助成事業による、熊本市南区城南町「小木保育園」への和太鼓セット寄託式を開催しました。式では、宇城幼年婦人防火委員会会長(坂下勲消防長)からクラブ員代表に目録が手渡され、中口分団長(熊本市消防団)の来賓祝辞の後、寄託を受けた榊田正治小木保育園長が謝辞を述べられました。その後、小木保育園幼年消防クラブ員が、寄託された和太鼓セットを使って元気いっぱい演技を披露しました。



宇城市婦人防火クラブが 自治体消防65周年記念表彰受賞



11月25日(月)、東京ドームにおいて、自治体消防65周年記念大会が開催され、各地域で活発な活動を実施している幼年・少年消防クラブ及び婦人防火クラブに対して表彰式が行われ、宇城市婦人防火クラブが住宅用火災警報器の普及啓発及び設置維持活動の他、管内市町を巡回して開催される「うき防災フェア」における炊き出し訓練、住宅用火災警報器設置促進コーナーの設置など日頃の活動が認められ受賞されました。藤田洋子宇城市婦人防火クラブ会長は「これからも人づくり・地域づくりを目的に安心で安全なまちづくりに寄与していきたい」と話されていました。

防火啓発たすきリレーを実施!!

11月9日(土)、秋の全国火災予防運動の一環として、20数年ぶりとなる職員によるタスキリレーを実施しました。宇城広域連合南消防署(宇城市松橋町)から宇城広域連合消防本部(宇土市新松原町)までの約12キロ、5区間を職員28名が火災予防を呼びかけながらタスキをつなぎました。踏切横断中に警報機が鳴りだすハプニングもありましたが、時折、沿道の方からの声援で元気をいただきました。ゴールすることができ、所期の目的を果たすことができました。冬場は空気が乾燥し、火災の起こりやすい気象条件となります。それぞれのご家庭での「火の用心」をよろしくお願いいたします!!



病院・診療所等を対象とした 防火管理研修会を開催!!

10月11日に発生した福岡市博多区の医院火災は、10人の犠牲者が出る惨事となりましたが、これを受けて医療機関の防火管理体制の在り方を学ぶために、管内の病院・診療所等を対象とした防火管理研修会を開催しました。この日は管内90施設から、83名の出席があり、病院火災事例の教訓、日常の防火管理や防災製品の有効性、煙の恐ろしさなどを研修を熱心に聴講されていました。また10月の火災以降に実施している管内有床医療機関への立入検査でも、防火戸の管理の不備や消防設備の不備、日頃の消防訓練の不備が見受けられたので、再度防火管理体制の見直しを行って欲しいとの要望を消防本部から行いました。



防火標語・防火ポスター等の表彰式を開催

11月10日(日)、宇土シティにおいて、平成25年度の防火標語・防火ポスター等の表彰式を開催しました。本年度は防火標語の部に478点、防火ポスターコンクールの部に16校

88点、幼年消防クラブ防火絵の部に28園670点の参加があり、この日は入賞した45名が宇城幼少年婦人防火委員会会長(坂下勲消防長)から賞状と記念品を贈られました。



■ 防火標語の部

最優秀賞	宇城市小川町	藤田 加津代	役立つ火 あなたの油断で 夢絶つ火
優秀賞	宇城市立当尾小学校5年	平瀬 郁実	火の始末 あとでと言わず 今でしょう
優秀賞	宇城市立豊川小学校6年	土谷 崇一朗	火のしまつ 出る前ねる前 もういちど
ファイアーマン賞	宇土市立花園小学校2年	南波 光樹	みのがすな ほこりにうもれた コンセント
ファイアーマン賞	美里町立中央小学校3年	畠 舎 愛菜	まもります 自分の命と 火のようじん
ファイアーマン賞	宇土市立花園小学校4年	牧 優花	消したかな その思いこみ 火事のもと
ファイアーマン賞	宇土市立花園小学校5年	福永 羽子	火を消して 安全かくにん それ出発!!
ファイアーマン賞	宇城市立当尾小学校5年	小堀 将太郎	消したよね その思い込みが 命とり
ファイアーマン賞	宇土市立花園小学校6年	池上 わかな	火遊びは 命を無くす 火事のもと
特別賞	宇城市立当尾小学校5年	福岡 侑奈	火は消して 注意のほのお 消さないで

■ 防火ポスターコンクールの部

最優秀賞	宇城市立河江小学校1年	吉岡 涼太
特選	熊本市立豊田小学校1年	土本 爽和
最優秀賞	熊本市立豊田小学校2年	平江 昊
特選	熊本市立豊田小学校2年	藤原 楓華
特選	宇城市立当尾小学校3年	田畑 勇成
最優秀賞	宇土市立走潟小学校3年	田代 桃加
最優秀賞	宇城市立河江小学校4年	早川 海斗
特選	宇土市立宇土東小学校4年	坂本 亜弥
最優秀賞	宇城市立当尾小学校5年	田口 光
特選	宇城市立三角小学校5年	中尾 早希
最優秀賞	宇城市立当尾小学校6年	本田 龍志
特選	宇城市立豊野小学校6年	桑田 夏実
特選	宇土市立鶴城中学校2年	松本 優香
最優秀賞	宇土市立鶴城中学校2年	糸数 日呼

■ 幼年消防クラブ防火絵の部

熊本市南区富合町	第一 幼稚園	宮本 悠加	宇土市	緑川保育園	三澤 美丘
熊本市南区富合町	雁回まこと保育園	紫垣 花音	宇土市	網津保育園	松田 寧々
熊本市南区富合町	浄法たから保育園	米田 光花	宇土市	網田保育園	藤本 愛理
熊本市南区城南町	小木保育園	山下 礼留	宇土市	宇土ありあけ保育園	竹口 雅姫
宇土市	走潟保育園	芥川 優斗	宇城市松橋町	まこと幼稚園	柳田 結梨
宇土市	宇土東保育園	高橋 柚羽	宇城市不知火町	白梅幼稚園	高塚 功季
宇土市	はなぞの保育園	川本 みやび	宇城市三角町	みすみ保育園	山城 珠莉
宇土市	たんぽぽ保育園	宮川 葉珠美	宇城市三角町	わかき保育園	菅原 虹晴
宇土市	轟保育園	橋本 総士	宇城市豊野町	豊野保育園	中村 莉優
宇土市	ひかり保育園	本田 皓太	宇城市小川町	白百合保育園	藤本 梓央
宇土市	すみれ保育園	成富 美湖	美里町	堅志田保育園	白木 朋佳
宇土市	宇土幼稚園	野村 太真	美里町	ことぶき保育園	山本 有唯吏
宇土市	花園幼稚園	松本 陽登	美里町	はちす保育園	本田 陽和
宇土市	宇土エンゼル保育園	上村 竜輝	美里町	砥音音楽幼稚園	左座 優花

消防本部からのお知らせ

平成26年4月「高機能消防指令センター」運用開始

消防救急無線は、電波法関係審査基準の改正により、現在運用しているアナログ方式の150MHz帯の使用期限が平成28年5月31日までとされており、デジタル化されることが求められ、現在全国の消防本部で検討が進められています。宇城広域連合消防本部の通信指令システムは、平成16年度の更新から10年が経過し、老朽化が目立つことなどから、他本部に先駆けてデジタル化を推進し、平成26年4月から運用を開始することとなりました。高機能消防指令センターの新しい機能として、GPS機能を活用して、リアルタイムに消防車両の位置・活動状況を常時把握し、災害種別・規模に応じた最適な出場部隊を自動的に編成することができる「車両運用管理装置」、聴覚や言語に障がいのある方のための「緊急通報システム Web119」など先端の技術も導入され、これまで以上に迅速で円滑な活動が出来るものと期待されます。



facebook の運用を開始しました

facebookは、身近な情報をリアルタイムで発信できるツールとして有効ですが、宇城広域連合消防本部では昨年から試験運用を始めています。消防本部からのお知らせや、日々の出来事などの情報を発信することで、住民の皆様により親しみと安心を届けたいと思います。有益な情報をできるだけ分かりやすく、迅速な発信に努めますのでご活用ください。

宇城広域連合消防本部

検索

